

学 部
(研究生)

令和 9 年度 (2027年度)

沖縄県立芸術大学 音楽学部

研究生出願要項

音 楽 学 部

令和9年度(2027年度) 沖縄県立芸術大学音楽学部 研究生出願要項

沖縄県立芸術大学学則第60条の規定により、本学において、研究生として特定の専門事項について研究指導を志願する者は、次により出願してください。

第60条 学長は、本学において、特定の専門事項について研究することを願い出る者がある場合は、教育研究に支障がないときに限り、当該学部の教授会の議を経て研究生として入学を許可することができる。

(前期：令和9年(2027年)4月入学)

(後期：令和9年(2027年)10月入学)

1 研究期間

1 個学期 (前期) 令和9年(2027年)4月1日～令和9年(2027年)9月30日

(後期) 令和9年(2027年)10月1日～令和10年(2028年)3月31日

2 個学期 (前期) 令和9年(2027年)4月1日～令和10年(2028年)3月31日

(後期) 令和9年(2027年)10月1日～令和10年(2028年)9月30日

2 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、又は本学においてこれと同等以上の学力があると認められた者
- (3) 外国人留学生は、修学に必要な日本語能力を有する者（日本語能力試験で日本語教育の参照枠（CEFRレベル）のB2以上（N2の112点以上））

3 選考方法

沖縄文化コース、音楽学コース、作曲理論コースにおいては、小論文又は作品の提出を求める。それ以外のコースについては、演奏又は演技の録音録画物を求める。

詳細については、別紙「選考に係る提出課題及び注意事項」参照の上、希望コース学科室に問い合わせること。

ただし、本学卒業見込み者で、学部と同一専門分野で志願する者についてのみ免除とする。

4 出願期間

以下の期日までとする。（日本時間、以下同様）

ただし、日本国内から発送された書類は、出願期間最終日までの郵送発信局消印があるものに限り受理する。

（注意）外国から出願する場合は、郵送発信局消印日付に関わりなく日本時間の出願期間最終日の午後5時までに到着したものを有効とする。

（ア）外国人留学生

前期（2027年4月入学）：2026年10月19日（月）～2026年11月2日（月）まで

後期（2027年10月入学）：2027年4月9日（金）～2027年4月23日（金）まで

（イ）上記（ア）以外の者

前期（令和9年4月入学）：令和9年1月22日（金）～令和9年2月5日（金）まで

後期（令和9年10月入学）：令和9年8月5日（木）～令和9年8月20日（金）まで

5 出願方法及び提出書類

本出願はオンライン出願で行う。大学ウェブサイトからオンライン出願ページに進み出願手続を行うこと。

オンライン出願の際は、入学考査料支払後に入学志願票が入手可能となる。

入学審査料について

- (1) 9,800円（オンライン出願ページの指示に従い、以下の期日までに納付すること。納入方法はクレジットカード、コンビニ支払、ペイジー（Pay-easy）が利用可能。ただし、別途手数料がかかる）
- （ア）外国人留学生
 前期（2027年4月入学）：2026年11月2日（月）まで
 後期（2027年10月入学）：2027年4月23日（金）まで
- （イ）上記（ア）以外の者
 前期（令和9年4月入学）：令和9年2月5日（金）まで
 後期（令和9年10月入学）：令和9年8月20日（金）まで
- (2) いったん納入した入学審査料は原則返還しない。

オンライン出願に際しては、入学志願票を含む下記書類を郵送（書留郵便で速達）もしくは持参により提出する必要がある、その提出までが出願手続となるので留意すること。なお、持参により提出する場合には、出願期間最終日の午後5時必着とする。

*出願手続きについては「オンライン出願ページ」の注意事項を参照のこと。

オンライン出願ページ(URL : <https://www.okigei.ac.jp/examination/application-online.html>)

*封筒の表に『音楽学部研究生出願書類在中』と朱書すること。

■提出書類一覧

①	入学志願票	ア 入学審査料支払後に、登録したメールアドレスにマイページのURLが送付されるため、マイページから入学志願票をカラー印刷し提出すること。 イ 外国人は、「氏名（漢字）欄」は、入学志願者の旅券に記載の英字氏名で入力し、「氏名（カナ）欄」は、入学志願者の氏名をカタカナで入力すること。 ウ 現住所は、本学からの通知等が確実に受け取れる郵便番号・住所を入力すること。入力時の住所でよい。（以下の書類も同様に） エ 「最終学歴欄」は、卒業（修了）年月日、学校名、所在地を入力すること。 オ 「学歴欄」は、高等学校入学以降の学校名、所在地名、修業年限、入学年月日、卒業（修了）年月日を年月日順に入力すること。 カ 入学志願票には上半身、無帽、正面、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真データを用意し、オンライン出願ページでアップロードすること。不鮮明、背景が暗い、無背景でない、加工を施している、本人確認が困難等の写真は使用できない。写真は入学後の身分証にも使用するため、学校の制服姿は非推奨。
②	研究計画書	本学所定様式に必要事項を日本語で記入すること
③	選考に係る提出課題	別紙「選考に係る提出課題及び注意事項」参照
④	成績証明書	・出身大学長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したものでも可とする） ※本学の卒業者又は本学の卒業見込者は提出不要。

⑤	卒業証明書又は 卒業見込み証明書	・出身大学長が証明したもの（原本）を提出すること。 ※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。 （出願者が訳し、署名したものでも可とする） ※本学の卒業者又は本学の卒業見込者は提出不要。
⑥	日本語能力を証明できる書類 （外国人のみ）	・外国人は、日本語能力試験（J L P T）で日本語教育の参照枠（C E F R レベル）のB 2 以上（N 2 の112点以上）に合格していると証明できる日本語能力試験結果及び成績に関する証明書（原本）を提出すること。 ※証明書は、研究生の出願締切前、2年以内のものとする。 ※日本国籍を有する二重国籍者は外国人として扱わないため、提出不要。 ※提出書類が外国語の場合は、必ず日本語の訳文を添えること。
⑦	旅券の写し等 （外国人のみ）	・外国人は、旅券の写しを提出すること。なお、在留カードを所持する者は表裏両面の写しも提出すること。 ※日本国籍を有する二重国籍者は、日本の旅券の写しを提出すること。
⑧	学費・生活費の負担能力を証明する書類 （外国人のみ）	1年以内の直近の状況がわかる書類を提出すること。 ・ 本人が支弁する場合 銀行の残高証明書、奨学金受給証明書などの原本 ・ 海外（本人の親族等）からの送金により支弁する場合 経費支弁者の銀行預金残高証明、経費支弁者の年間給与証明書、経費支弁者の銀行預金証書などの原本 ・ 本人以外の日本国内居住者が支弁する場合 経費支弁者の在職証明書・所得証明書（納税証明書もしくは源泉徴収票）、経費支弁者の銀行預金残高証明などの原本 ※日本国籍を有する二重国籍者は外国人として扱わないため、提出不要。
⑨	その他の書類	・入学志願者本人又は配偶者、一親等親族が入学の日（前期4月1日又は、後期10月1日）の1年以前から引き続き沖縄県内に住所を有する者（県内居住者という）は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本（原本）を提出すること。 - なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。また、配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、入学志願者本人との親族関係が確認できる戸籍謄本（原本）も提出すること。
⑩	所属長の承諾書 （任意の様式） （該当者のみ）	・出願時に職務を持つ者は、所属長の承諾書を提出すること。

6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
 沖縄県立芸術大学 教務学生課（音楽学部担当）
 電話（098）882-5080

7 出願上の注意

- (1) 出願前に指導を希望する教員の専攻・コースに連絡し、必ず事前相談を行った上で希望指導教員欄を入力すること。ただし、希望に添えない場合がある。
- (2) 提出書類に不備又は記載漏れのある場合は、受理しない。
- (3) 次のことをすると不正行為となり、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
 - ・入学志願票等の記載事項に虚偽の記入がある場合
 - ・研究計画書、作品、論文等の全部又は一部を入学志願者本人以外の者に作成させた場合
 - ・録画物等の全部又は一部が入学志願者本人以外の者によって演奏・演技されている場合（作曲作品を除く）
 - ・研究計画書、録画物、作品、論文等において、生成AIの出力結果が使用されていると判断された場合
- (4) 障がい等を有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。
- (5) 下記コースを志願する者は、次の声種、楽器種等から1種を選択し、出願すること。
(※楽器種により指導体制の状況によっては受け入れられないことがあるので、出願前に相談すること。)

コース	声種、楽器種
声楽	ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、カウンターテノール、テノール、バリトン、バス
弦楽	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
管打楽	フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、アルトサクソフォーン、ホルン、トランペット、テナートロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、打楽器
琉球古典音楽	歌三線、琉球箏曲

8 合格者の発表

選考結果は、前期は3月中旬、後期は9月下旬（外国人留学生については、前期は1月上旬、後期は6月上旬）までに、入学志願者に合格通知書及び入学者心得（入学手続書類等）を送付し通知する。電話等による可否の照会には応じない。

9 入学手続等

合格通知後、指定された期限内に手続きを済ませること

- (1) 手続期間 入学者心得にて詳細は通知します。

- (2) 入学料及び聴講料等の納入

(ア) 入学料

県内居住者 84,600円、その他の者 153,600円

納入期間 入学者心得にて詳細は通知します。

(イ) 聴講料

1 個学期：178,200円、2 個学期：356,400円。

ただし、学期の途中で入学を許可されたものについては、月額29,700円に研究期間の月数を乗じて得た額とする。

納入期限 前期：令和9年（2027年）4月末日まで

後期：令和9年（2027年）10月末日まで

*聴講料は、授業登録後に本学が通知する振込依頼書にて納入を行う。

*在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

*研究期間が2 個学期にわたる場合は、納入期限を2 回（前期・後期）に分けて徴収する。

10 留意事項

- (1) 前期および後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものと取り扱う。
- (2) いったん納入した入学料、聴講料は原則返還しない。
- (3) 入学後、入学式及びオリエンテーションはありません。指導教員との調整を行って下さい。

11 その他

- (1) 入学後の授業等で使用するため、入学までにパソコン（またはタブレット等）及びインターネットに接続できる通信環境を整えておくことが望ましい。推奨される仕様については入学手続き以降に周知する。
- (2) 本学の研究生が研究期間の延長を希望する場合は、事前に教務学生課まで問い合わせ、現在の期間修了1ヶ月前までに研究期間延長願（所定様式）を提出すること。ただし、2年を超えて在学することはできない。
- (3) 研究生には単位を与えないが、指導教員及び科目担当教員が必要と認めた授業科目を聴講することができる。また、修了時には、教授会の議を経て研究証明書を交付することができる。

別紙

令和9年度(2027年度) 沖縄県立芸術大学音楽学部研究生志願者 選考に係る提出課題及び注意事項

※提出課題は出願書類と併せて送付すること。

声 楽 コ ー ス：10～15分程度の任意の楽曲（アリア、歌曲を含む）をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

ピ ア ノ コ ー ス：古典派の任意のソナタの1つの楽章（ただし緩徐楽章を除く）及びその他の作曲家の任意の楽曲2曲合わせて合計15分程度をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

弦 楽 コ ー ス：任意の協奏曲より、いずれかの楽章（ただし緩徐楽章を除く）演奏時間は10分～15分程度をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

管 打 楽 コ ー ス：任意の協奏曲より、いずれかの楽章（ただし緩徐楽章を除く）演奏時間は10分～15分程度をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

作 曲 理 論 コ ー ス：作曲作品の楽譜（3曲以内）。録音（CDまたはDVD、USBメモリのいずれか）の添付が望ましい。

沖縄文化コースおよび音楽学コース：

研究計画書の研究題目（研究テーマ）に関わる小論文を日本語で2,000字程度で作成すること。

【提出書式】

- ・Microsoft Word等の文書作成ソフトによる作成とし、文頭にタイトルと名前を必ず記入すること。
- ・タイトル、名前、参考文献表を除き、本文を2,000字程度とする。
- ・基本的にはA4の横書きとし、下段（フッター）にページ番号を示すこと。具体的なレイアウト（1ページあたりの文字数・行数）は任意とする。

琉球古典音楽コース：昔節5曲の中から1曲をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

琉球舞踊組踊コース：＜琉球舞踊＞

古典女踊と二歳踊の中から各1演目をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

＜組踊＞

古典女踊の中から1演目をDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

組踊、玉城朝薫五番の中から1番の唱えをDVD、USBメモリのいずれかに録画すること。

■提出課題及び注意事項に関する問い合わせ先

声楽コース 作曲理論コース	音楽表現専攻学科室1（TEL/FAX 098-882-5057）
ピアノコース 弦楽コース 管打楽コース	音楽表現専攻学科室2（TEL/FAX 098-882-5089）
沖縄文化コース 音楽学コース	音楽文化専攻学科室（TEL/FAX 098-882-5015）
琉球古典音楽コース 琉球舞踊組踊コース	琉球芸能専攻学科室（TEL/FAX 098-882-5094）

研 究 計 画 書

[希 望 指 導 教 員]

[研 究 期 間]

年

月

日 ～

年

月

日

[演奏曲目・演目]

[研 究 題 目]

[研 究 計 画]

年

月

日

志願者氏名

印